

自主事業報告書

事業名

新潟市マンガ・アニメ情報館及び新潟市マンガの家自主事業

(1) 実施状況

期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

自主事業収入 85,737,116円（情報館85,256,165円、マンガの家480,951円）

自主事業費用 82,232,406円（情報館81,236,727円、マンガの家995,679円）

自主事業差し引き利益 3,504,710円

指定管理料充充分 1,685,860円

(2) 目的の達成状況

自主事業については、前年度に引き続き「マンガ・アニメのまち にいがたサポートキャラクター花野古町・笹団五郎」のキャラクターグッズを中心に、高橋留美子さんや赤塚不二夫さんのキャラクターグッズ等を通年設置した。他、例年通り各企画展に沿ったキャラクターグッズを企画展期間中に設置し、販売を行った。

(3) 利用者の反応・満足度と今後の対応

■情報館

- ・前年度3月に開催した『TVアニメ「鬼滅の刃全集中展」』においては当館の開館以来、過去最高額の売上があったものの、クレジットカードの利用も多く、カード会社に支払う手数料も多額になった。その手数料の支払いが今年度4月～6月に発生するので、急遽前年度の自主事業利益金から支払う手数料分を今年度に繰り越した。
- ・10月より開催「プリティーシリーズ10周年メモリアル展」においては、当館限定オリジナルグッズを製作し、発売した。製作においては著作権料などの支払い経費が発生したが、多数のお客様から購入していただいて、自主事業利益の増に繋がった。

1月～3月上旬まで「まん延防止等予防措置」が発令され、来館数が落ち込んだ時期もあったものの、今年度は昨年度と違い、コロナ禍による閉館までには至らず1年を通して無事開館を継続することができ、例年並みの自主事業利益金を確保することができた。

■マンガの家

- ・9月から11月にかけて『ろんぐらいだあすとーりーず！』展、「アイシー50周年記念展示」を開催。取り扱う商品が少なかった為、物販収入は少額であった。

今後も在庫リスクを考えると委託販売が中心となり、大幅な利益は見込めないが「ファンへのサービス」と捉えて、取り組んでいきたい。その中で少しでも多くの利益を残し、利益を指定管理業務に充当できるよう鋭意努力したい。

(4) 収支決算

(単位：円)

	大項目	予算額	決算額
収入項目	自主事業収入	7,366,000	85,737,116
	その他	0	0
収入合計 (A)		7,366,000	85,737,116
支出項目	制作・物販原価	1,776,000	74,552,541
	自主事業経費	788,208	5,977,903
	転賃借料	53,640	16,102
	提案により指定管理業務会計に充てる経費	1,266,000	1,685,860
支出合計 (B)		3,883,848	82,232,406
差引 (C = A - B)		3,482,152	3,504,710
内訳	指定管理者収益分	3,482,152	3,504,710